

課題番号 1 1

基本方針：Ⅱ		課題名： 刀根早生の優良系統の普及	
対象： J Aならけん五條・西吉野柿部会		計画期間： H 3 0 ～ R 2	
		事務所名： 南部農林振興事務所	
普及指導事項	活動内容	活動成果（計画当初→R1年度末）	
①刀根早生の優良系統の普及	聞き取り・現地確認 モデル作成 調査圃場の設置 労働時間・収量調査 栽培管理講習会 巡回指導 啓発チラシの作成 講習会での啓発活動	刀根早生優良系統の導入面積 13.1ha → 20.2ha	

総合評価（コメント）
<p>A：6名</p> <ul style="list-style-type: none"> ■よくやっただいております。産地の「力」を感じるだけに、条件の悪い圃場をもつ地域や集落の将来をどうするかといったことに、何か寄与できないか、R2以降考えていただけると幸いです。 ■産地計画の更新年でもあり、直実に実行していただきますよう期待しています。 ■これまでの実証成果を基に、産地強化のための啓発活動に取り組まれることを期待します。 ■上平早生の生産につなげられるよう生産者と共に頑張っ欲しい。 ■普及活動はおおむね適切である。 ■高収益モデルを更に追求してほしい。

普及指導計画への反映状況等
<ul style="list-style-type: none"> ■未収期間短縮のための技術を整理し、効率的な品種転換体系を確立する取り組みを行います。 ■経営試算モデルにそれらを反映させ、品種転換のメリットを強く示すことで、更新目標面積を達成できるように進めます。